

庭園の手入れをする杉下さん夫妻。週末に
オープンガーデンを開催する



安曇野市穂高有明の杉下勝彦さん(69)、久子さん(65) 夫妻は21日と22日、約2350平方メートルの敷地内に色とりどりの花が咲く自宅の庭を「オープンガーデン」として初めて無料開放する。花を楽しむだけでなく、苗の格安販売や手芸の体験なども実施して、売り上げを久子さんが

「オープンガーデン」として初めて無料開放する。花を楽しむだけでなく、苗の格安販売や手芸の体験なども実施して、売り上げを久子さんが

花の庭あすから無料開放

穂高の
杉下さん

取り組んでいるボランティアの活動資金にする。

全体で約500種類が植えられて

いるといい、洋風の庭園では白いア

ジサイの「アナベル」などが、和風

の庭ではヤマアジサイなどが咲く。

40種類があるバラ園や、ラベンダー

などが見頃のハーブガーデン、ブル

ーベリー畑もあり、散策しながら楽しめる。

庭園ではラベンダーのサシェ(香り袋)作りのワークショップや、花の苗の格安販売も実施する。売り上げは、久子さんが所属するボランティアグループ・チームなでしこ(岡村末子代表)の活動資金に充てる。

午前10時～午後3時で入園無料。

庭園は江戸川区立穂高荘の西隣にある。問い合わせは杉下さん(☎09

0・1037・5727)へ。

(萩原真一)